

【 港 湾 関 係 】

港運概論Ⅱ

・新保利夫 関西技能開発センター大阪港湾労働分所

目 次

1.国内貨物海上保険の概要	1
1) 国内貨物海上保険とは	1
2) 保険契約者と被保険者	1
3) 保険の目的と “	1
4) 保険価格と保険金額	1
5) 担保危険	2
6) てん補の範囲	3
7) 保険期間	5
8) 保険料率	5
2.保険契約の申込と引き受け	6
1) 申込の記入方法	6
2) 引き受け書の発行	7
3) 保険料の收受	7
4) 契約内容の変更	7
5) 保険特約書	7
3.保険契約の申込と引き受け	8
1) 単純な貨物海上保険および一時保管を含む貨物海上保険	8
2) 申込の一括受理方式	8
3) 期間建貨物海上保険	9
4) FOB 保険	10
5) 運送人等の賠償責任担保保険	10
6) 損害賠償請求権放棄の保険	11
7) その他の国内貨物海上保険	11
4.損害発生の場合の手続き	11
1) 損害が起きた場合の処置と損害の査定	11
2) 保険金(てん補金)の計算方法	12
3) 保険金受取の手続き	12
5.貿易と貨物海上保険	13
1) 貿易取引における貨物海上保険の役割	13
2) 売買契約条件における国際規則	13
3) 売買契約条件の種類と貨物海上保険	14
4) 信用状と貨物海上保険	15
6.外国貨物海上保険契約の概要	
1) 貨物海上保険契約	15
2) 保険の目的と被保険者利益	15
3) 保険価額と保険金額	16
4) 保険期間	17
5) 担保保険とてん補の対象となる担保保険	18

6) 協会貨物約款の保険条件	20
7) 戦争危険とストライキ危険	23
7.保険金の支払について	24
1) 障害が発生した場合の処置	24
2) 損害の査定	25
3) 保険金請求の手続き	26
8.貨物海上保険の申込手続き等について	31
1) 保険申込書の記入方法	31
2) 保険契約内容変更の手続きと保険証券の訂正	33
3) 保険証証券、保険承認状、保険料請求書	33
4) 予定保険契約	33
5) 保険料率	34
6) 保険金額と保険料	36
9.各種特別約款の概要	36

港運概論Ⅲ 国際海上コンテナ輸送論

・森川修 関西技能開発センター大阪港湾労働分所

目 次

1.海上コンテナ編	1
2.コンテナ船	30
3. “ の陸上輸送	61
4.コンテナターミナル	68
5.コンテナの積付	82
6.ターミナル業務	87
7.コンテナ輸送と検疫	89
8.コンテナリース	91

港則法(港湾における法規)

・池田紀久雄 関西技能開発センター大阪港湾労働分所

目 次

1.総則	2
2.入出港及び停泊	4
3.航路及び航法	13
4.危険物	19
5.水路の保全	21
6.船燈および信号	23
7.雑則	25
8.罰則	31

港湾運送概論

・港湾職業訓練短期大学校横浜校

目次

港湾のアウトライン、港湾行政、関税法、コンテナ扱い、港湾物流管理、荷役道具と荷役機械、免許・資格、船舶の概要、コンテナ輸送

港湾荷役機械管理者の電気工学

・港湾職業訓練短期大学校横浜校

目次

電気的基础

電気とは、電流・電圧・抵抗とは、電気回路とは、電流の働き、電気と磁気、電磁力、電磁誘導作用、交流回路、自己誘導作用、静電作用とコンデンサ、自動車の電気回路

荷役運搬機械の電気装置

クレーンの電気装置、クレーンの制御方式、クレーンの安全装置及び警報装置

クレーンの保守、揚貨装置の電気装置、車両系荷役運搬機械の電気装置

電気式フォークリフト

港湾荷役実務

・海文堂出版株式会社 松橋幸一 港湾職業訓練短期大学校横浜校

目次

総説、基礎知識、基礎作業、揚荷の準備、揚荷役(1)箱物、揚荷役(2)特殊貨物

積荷の準備、積荷役(1)大型貨物、積荷役(2)小型貨物、荷役中の事務

揚げ積み以外の作業、荷役終了時、安全対策、新しい荷役方式、荷役計画演習

港湾実務者の港湾情報処理

・港湾職業訓練短期大学校横浜校

目次

情報と情報処理

情報処理とは、情報の本質、経営情報の重要性、情報利用の基本原則、経営情報の分類、情報分類の原則、情報と事務、意志決定と情報、計画的意志

決定と情報、非計画的意志決定、経営階層と意志決定、意志決定の科学、情報価値の認識、情報価値の測定、情報評価上の留意点、情報の経済性測定、情報収集の基本と価値判断、情報の収集法、情報製作の基本、マスコミ情報の活用法、情報利用の限度、情報の合目的変換、情報源、個人と組織のための公的情報、個人と組織のための私的情報、機械による情報生産の方法、情報の点検、情報の分析、情報に関する主要文献

ターミナルと情報

ターミナル、情報処理とコンピュータ、人間とコンピュータ、コンピュータの5大機能、港湾と情報処理、港湾の物流情報システム、港湾管理運営と情報システム

コンピュータと情報処理

コンピュータの歴史、パーソナルコンピュータの利用方法、コンピュータの利用分野、マイクロコンピュータの誕生、マイクロコンピュータの定義、マイクロコンピュータの構成コンピュータの基礎10進数と2進数、2進数を使用するのは、2進数の特徴、ビットとは、バイトとは、

kB・MBとは、2進数を10進数に変換する方法、10進数を2進数に変換する方法、2進数の少数表示、2進数による四則演算、2進法10進法、8進数とは、16進数とは、マイクロコンピュータの種類、論理回路とブール代数、デジタルIC、フリップフロップ回路、演算の仕組み、プログラム入門、コンピュータとは、プログラミングの実際、練習問題

港湾物流管理論

・丘書房 松橋幸一 港湾職業訓練短期大学校横浜校

目次

港湾物流管理序説

港湾荷役の変遷

湾岸荷役の荷役能率

湾岸荷役の計数的観察と処理

パレットボードと能率

フォークリフト荷役

フォークリフト・オペレータの技術管理

荷役用具

揚荷装置

はしけ運送の現況

コンテナの作業